# ZWZ

#### **Windom2018** ザ・ダイジェスト

# Windom の解答速報 日本大学(N方式)生物



## 1 生命現象と物質

- 問1. 1…⑥
- 問2. 2…④
- 問3. 3…⑤
- 問4. 4…③ 5…⑤
- 問5.6…③
- 問 6. 7…⑤
- 問7. 8…① 9…④
- 問8.10…⑧
- 問9.11…⑥
- 問 10. 12…①
- 問 11. 13…9

### 2 遺伝情報とその発現

- 問1.14…⑦
- 問2. 15…9
- 問3.16…③
- 問 4. 17…③ 18…③
- 問 5. 19…① 20…⑤ 21…⑤

# 3 性決定

- 問1. 22…④
- 問2.23…⑧
- 問3.24…⑤

#### 4 神経の伝達

- 問1. 25…⑤
- 問2.26…④
- 問3.27…⑧
- 問 4. 28…⑤ 29…⑤ 30…⑥

#### 5 系統・分類

- 問1.31…⑤
- 問2. 32…③
- 問3.33…①

#### 【講評】

大問数は1つ増えて5, マーク数も4つ増えて33であった。問題内容は知識:思考=7:3で、昨年とほぼ同じである。問題レベルは基本:標準:発展=6:4:0で、過去2年と同様に難問はなかった。問題数が増えたものの時間的な問題はない。例年通り計算問題が多数出題された。

- 1 問  $1 \sim$  問 3 は基本的な知識問題である。問 4 は基本的な考察問題であるが、苦手な人もいる。問 5 は基本的な知識問題である。問 6 の計算問題は考え方を知らないと解きにくい。問 7 の計算問題は知識的な問題である。問  $8 \sim$  問 11 は基本的な知識問題であるが、ミスしやすいものもある。
- 2 問1~問3は基本的な知識問題である。問4は遺伝情報に関する標準的な計算問題であるが、苦手としている人も多い。問5はコドン表を使って遺伝情報を解読する問題で、作業しやすい内容になっている。
- 3 問1~問2は基本的な知識問題である。問3は集団遺伝に関する標準的な計算問題である。伴性遺伝のタイプであることと、ヘテロ個体を求める問題であることに注意が必要である。
- 4 問1~問3は基本および標準的な知識問題である。問4は興奮の伝導と伝達に関する基本的な実験考察問題であるが、(2)が間違えやすい。
- 5 問1~問3まで基本的な知識問題である。

#### 3 生殖法,配偶子形成,卵割

問1. a …無性生殖

b …栄養生殖

c …有性生殖

d ···始原生殖細胞

e …極体

 $f \cdots 4$ 

g···先体

h…表層

間2. 出芽

問3. クローン

問4. 動物…多精受精

植物…自家受精(自家受粉)

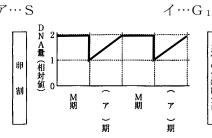
問 5. i …割球

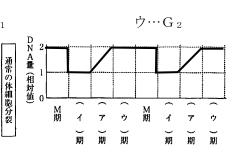
i …等黄卵

k…植物極側

1 …表割

問 6. ア···S





問7. 子の遺伝的多様性を高めて、環境の変化に適応しやすくしている。(30字以内)

#### 4 減数分裂,性決定,遺伝の法則,集団遺伝

問1.1…相同染色体

2…生殖細胞

問2. d

問 3 . A…ZW型 B…XO型

問4. 発生中の雄の個体で、生殖腺を精巣に分化させる。(25 字以内)

問5.2つの遺伝子は、異なる相同染色体上に存在する。(25字以内) [別解]異なる染色体か同じ染色体の極めて離れた位置にある。

問 6. ①.  $F_1 \cdots AA : Aa : aa = 1 : 2 : 1$   $F_2 \cdots AA : Aa : aa = 3 : 2 : 3$ 

 $F_3 \cdots AA : Aa : aa = 7 : 2 : 7$ 

②. [AB] : [ab] = 3 : 1

③. [AB]: [Ab]: [aB]: [ab] = 14:1:1:4

問7. 128 個体

#### 5 RNA干渉, 血液凝固, 免疫

問1. ア…3 イ…4

ウ… 9

問2. エ…血小板

オ…プロトロンビン カ…フィブリノーゲン

問3.4

問4.この患者では正常な第WII因子が存在せず、血液凝固因子として投与すると、それが異物と認識されるから。(50字以内)

問5.1,2

問 6. ii

問7.3,5

問8. 第VII因子の抗体ができたのち、トロンビン量を増加させて疾患の症状を軽減できる。(40字以内)

#### 【講評】

大問数 5 は昨年と同じで解答数もほぼ同じである。知識問題:考察問題 = 6:4 で昨年と同じである。基本:標準:発展 = 3:3:4 で,東海大学としてはこのレベルがふつうである。論述や思考に要する時間がかかるので,時間的にはやや厳しい。

- 1 問1~問5は心臓と血管系に関する知識問題。問7~問8の酸素供給量に関する計算問題で、標準的な問題であるが差がつきやすい。
- [2] 問1は細胞小器官に関する知識問題。問2は分画遠心法についての空所補充であるが、2の解答に迷う。問3は出題頻度の高い問題ではあるが、指定字数が短く書きづらい。問6~問9は呼吸の電子伝達系に関する実験問題であり、標準~発展的な問題である。
- 3 一部に解答しづらいものもあるが、基本的な知識問題が中心である。
- $\boxed{4}$  問  $1 \sim 5$  は基本的な知識問題である。問 6 の遺伝と問 7 の集団遺伝は標準的な問題である。正解にはたどり着きやすいが、解答に要する時間で差がつきやすい。
- 5 問1はRNA干渉に関する標準的な知識問題。問2は血液凝固に関する知識問題。問3~問8は本格的な考察問題で、標準~発展的な問題である。